

AZ9ジュニア・アクターズ 30年のきせき



令和5年2月11日(土)・12日(日)の2日間、えずこホールを会場に、AZ9(あずないん)ジュニア・アクターズ結成30周年記念公演「アズランド」つづくつながる物語」が上演され、2日間で773名の方にご鑑賞いただきました。

当劇団は、平成5年に結成され、阿武隈川(A)と蔵王連峰(B)を共有する仙南圏域の9つの自治体の小学4年生から6年生で構成する児童劇団です。

毎年2月に公演を重ね、30回目を迎えた今回の公演は2部構成で行われ、第1部では、第1期生から第27期生ま



▲ 舞台上で使用された巨大画(縦7m×横12m) 大きさと、画に込められたエネルギーに圧倒される作品です。(左下の人影と比較するとその大きさにビックリ!)

で、30名を超える卒業生が全国各地から集結し、30年の歴史を振り返りました。

第2部では、卒業生の脚本による演劇公演で、現役メンバー16名が、生まれ育った仙南圏域の魅力、支えてくれた人たちへの感謝を伝えました。

また、ステージには、蔵王町在住の画家加川広重氏と仙南圏域の子どもたち、延べ約500人で作り上げた巨大画も登場し、子どもたちの無数のエネルギーが詰まった作品と節目を彩る子どもたちの熱演に温かい拍手が贈られました。